

本 会 報

学会だより

◇ 常任幹事会記録

日 時:平成11年6月19日

場 所:東京大学大学院農学生命科学研究科会議室

出席者:会長 平井篤志, 副会長 武田和義, 二宮正士, 野村和成, 平野博之, 大澤 良, 大川安信, 岡 正明, 高野哲夫, 辻本 壽

各常任幹事担当分の経過報告を行った。また, 秋季幹事会の議事, 学会誌や講演要旨の電子図書館収録, 名簿の作製, 講演会の分野の改正, などについての討議を行った。

◇ 幹事会記録

日 時:平成11年9月24日

場 所:岡山大学資源生物科学研究所 大会議室

出席者:会長 平井篤志, 副会長 武田和義, 佐野芳雄, 島本義也, 原田竹雄, 西尾 剛, 高畑義人, 原田久也, 藤村達人, 福山利範, 大川安信, 大澤 良, 丸橋 亘, 三位正洋, 生井兵治, 高野哲夫, 辻本 壽, 堤 伸浩, 北野英巳, 神山康夫, 倉田のり, 大谷基泰, 古田喜彦, 上島脩志, 米澤勝衛, 一井眞比古, 加藤正弘, 安室喜正, 佐藤茂俊, 高木 胖, 国分禎二, 野村和成, 平野博之, 松田長生, 山本俊雄, 足立泰二

1. 報 告

- (1) 足立泰二氏が九州地区より転出されたため, 前回選挙で同地区次点の国分禎二氏が幹事として委嘱された。
- (2) 会員数は8月31日現在, 名誉会員10名, 普通会员1,552名, 学生会員320名, 外国在住会員135名, その他賛助会員, 団体会員を合わせ, 総数2,268名である。名誉会員の高橋隆平先生, 西山市三先生がご逝去された。学会として, 弔電, 生花をお贈りし, 弔意を示した。
- (3) 遺伝子組換え実験を研究手段としている学会の代表から構成される遺伝子操作協議会(代表内田久雄氏)の委員に, 本学会からは藤村達人氏(筑波大学)を推薦した。
- (4) Breeding Science誌第49巻には, 原著36, 資料4(速報0)が掲載される予定である。本年は9月中旬までに40報の論文が投稿された。年間60報程度の投稿数があることが望ましい。会員の皆さんからの積極的な投稿を期待している。育種学研究第1巻には, 原著8, 総説2, ノート3が掲載される予定である。ご逝去された名誉会員の業績を讃える記事の掲載を検討している。
- (5) 平成11年度科学研究費補助金(定期刊行物)156万円が交付された。また, 岡山大学における公開シンポジウムに対し, 平成11年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)135万円が交付された。
- (6) 学会事務取扱所が移行することにより, 学会誌の投稿料・別刷り代などの著者負担金の総額が1/3程度に軽減されると, 試算された。また, 別刷りは200部まで, 一律6,000円で著者に配布される予定である。

(7) 講演会のテーマ別の分類は学問の進展にともなって現在では必ずしも適当ではなくなっているため, 分類群を新たに編成することを検討している。分類群は現行の17から10となり, 各分類群にキーワードが割り振られる。このキーワードにもとづいて講演予定者が分類群を決めて申し込み, 各分類群の細分化の目安とする予定である。また, 講演申し込みの際, 学会事務取扱所(中西印刷)のホームページを利用して行えるようにする(当面, 今までの書面による申し込みと併用。中西へは学会のホームページからリンクさせる)。これらは平成12年度春季大会からの実施を考えている。

(8) 平成11年秋季大会(岡山)での講演発表数は324題(内取り消し3), シンポジウムは3課題である。

(9) シンポジウム委員会において, 第42回シンポジウム(平成12年弘前)に, 以下の3課題を採用することが決定された。

- ・イネゲノム研究と遺伝子単離 - functional genomics への展望: 主任 松岡 信(名古屋大学), 平野博之(東京大学)
 - ・これからのバイオインフォマティクスと育種: 主任 二宮正士(農研センター)
 - ・植物を利用した環境修復の可能性 - ファイトレメディエーション: 主任 大川安信(農業生物研)
- なお, 公開シンポジウムには下記の課題が予定されている。

- ・三内丸山遺跡と作物からみた日本の食文化: 主任 佐藤洋一郎(静岡大学), 提案者 新関 稔(弘前大学)

2. 議 事

- (1) 足立泰二氏を本年9月1日にさかのぼって指名幹事としたいとの案が会長より提案され, 全員一致で承認された。
- (2) 平成11年度日本育種学会賞の選定
学会賞等選考委員会および幹事会の議を経て, 平成11年度日本育種学会賞として次の2件を選定した。
 - ・樋江井祐弘, 小鞠俊彦, 石田祐二, 斎藤秀章(日本たばこ(株)遺伝育種研究所): 単子葉植物形質転換法の開発
 - ・日中イネ共同研究グループ(代表 東 正昭(中国農試)): 遺伝資源の利用による耐冷・耐病・多収品種の育成
- (3) 平成11年度日本育種学会奨励賞の選定
学会賞等選考委員会および幹事会の議を経て, 平成11年度日本育種学会奨励賞は受賞該当者なしと決定された。
- (4) 第18期学術会議会員候補者の選定
学術会議会員候補者選考委員会および幹事会の議を経て, 第18期学術会議会員候補者として, 本学会から武田元吉氏を推薦することが決定された。
- (5) 2000年秋季大会開催地について
2000年秋季大会は, 新関 稔氏を大会運営委員長として次の要領で開催されることに決定した。
場 所: 弘前大学
日 程: 公開シンポジウム, 幹事会9月24日(日),
講演会9月25(月), 26(火)。
- (6) 日本育種学会創立50周年記念事業について

本事業準備委員会の責任者である足立泰二氏より次の提案がなされ、議論を行った。また、来年度4月より新学会長のもとで各事業の実行委員会を組織し、具体的な活動に入ることが確認された。1)「育種学研究」の特集号の発行(学会の50年の歩み)、2)育種学辞典の発行、3)記念式典と表彰、4)育種(または品種)フェアの開催。

◇平成12,13年度の新役員

8月~9月に次期の幹事を選出するための投票が行われ、次の方々が選出された。[北海道]沢田壮兵、島本義也、三上哲夫;[東北]新関 稔、西尾 剛、森 宏一、渡辺正夫;[関東]大澤 良、木庭卓人、佐々木卓治、笹隈哲夫、辻本 壽、長戸康郎、生井兵治、二宮正士、野村和成、平田 豊、平野博之、福山利範、藤垣順三、丸橋亘、三位正洋;[中部]大田正次、北野英巳、神山康夫、佐藤洋一郎、島田多喜子、古田喜彦;[近畿]上島脩志、長谷川 博、谷坂隆俊、福井希一;[中国・四国]一井真比古、瀬古秀文、武田和義、安室喜正[九州・沖縄]岡本正弘、佐藤 光、吉田智彦、吉村 淳(以上40名)。

引き続き現幹事および次期幹事により、来期の会長選挙が行われ、武田和義氏が次期会長として選出された。副会長は現在選挙中。なお、武田氏の会長の選出にともない、中国・四国地区の幹事が1名欠員となったため、山口 聡氏が繰り上げ当選した。

◇日本農学会

平成12年度シンポジウムは下記の通り開催される。

日 時:平成12年4月6日(日)

場 所:東京大学山上会館

テーマ:農学領域におけるゲノムサイエンスの展開

- 1)作物保護に係わる有用遺伝子の機能解析とその利用:日本農薬学会 大川秀郎(神戸大)、座長 山口 勇(理化学研究所)
- 2)アルカリ土壌での鉄欠乏耐性植物の創製:日本土壤肥料学会 森 敏(東京大学)、座長 熊沢喜久雄(農学会副会長)
- 3)カイコのゲノム研究の意義、現状および展望:日本蚕糸学会 嶋田 透(東京大学)、座長 前川秀彰(国立感染症研究所)
- 4)イネゲノム解析の進展とその成果の活用:日本育種学会 佐々木卓治(生物資源研)、座長 平井篤志(東京大学)
- 5)スキのゲノム解析と新たな展開-長寿命、他殖性、巨大性を乗り越えて!:日本林学会 向井 譲(静岡大学)、座長 井出雄二(東京大学)

◇EUCARPIA

“11th Meeting Section Biometrics in Plant Breeding” PARIS, France, 30 August-1 September, 2000.

“23rd. EUCARPIA Fodder Crops and Amenity Grasses Section Meeting:Breeding for Stresses in Fodder Crops and Amenity Grasses” Azores, October 2-5, 2000.

上記2件のFirst Circularが届きました。必要な方にはFaxでお送りします。庶務幹事・平野(e-mail: ahirano@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp, Fax 03-5841-5063)まで御連絡下さい。

◇大阪大学蛋白質研究所セミナー

『植物細胞の代謝工学-フラボノイド生合成の基礎から応用への展開』

日 時:平成11年12月22日(水)9:40-17:00

場 所:大阪大学吹田キャンパス内蛋白質研究所1階講堂

予定演者:飯田 滋, 小関良宏, 綾部真一, 斉藤和季, 吉田久美, 藪谷 勤, 間 竜太郎, 田中良和。

◇第10回SHITAシンポジウム 「植物工場の最新技術 その2」

日 時:2000年1月19日(水)9時40分~16時30分

会 場:中央大学駿河台記念館281号室(千代田区神田駿河台3-11-5, JRお茶の水駅徒歩3分)

案内書, 参加申込用紙が必要な方は, 下記にご請求下さい。

日本植物工学会企画委員会 林真紀男(Fax: 0559-68-1156, e-mail: hayashi@fb.u-tokai.ac.jp)

◇財団法人タカノ農芸化学研究助成財団 平成12年度研究助成対象者募集

- (1)研究課題:穀類並びに豆類の, 栽培・育種, 品質成分並びに栄養生理, 利用および加工技術などに関する研究, 納豆菌等微生物の特性・生成酵素等に関する研究。
- (2)研究助成対象者:大学・短大(大学院生も含む), 国立試験研究機関の研究者など。
- (3)助成金額:一般, 1件100万円を5件程度, 若手, 1件50万円を5件程度(昭和35年4月1日以降に生まれたもの)
- (4)申請手続き:下記に申請用紙を請求(郵送用に140円切手同封)し, 必要事項を記入の上, 平成12年3月20日(必着)までに送付。
〒311-3411 茨城県東茨城郡小川町野田字大沼頭1542
(財)タカノ農芸化学研究助成財団
タカノフーズ(株)内 財団事務局
(TEL 0299-58-3805; FAX 0299-58-3847)

◇学会誌の寄贈

次の方々より, 育種学雑誌のバックナンバーを寄贈していただきました。厚く御礼申し上げます。このバックナンバーは, 学術情報センターによるオンラインデータベース化に利用させていただきます。

酒井寛一氏(名誉会員・故人), 島本義也氏(北海道大学), 長戸康郎氏, 高野 泰氏(東京大学), 野村和成氏(日本大学)。

談話会だより

◇第27回秋田育種談話会

「秋田県農業試験場園芸畑作部における新品種育成の取り組み状況と今後の展開方向」

1999年7月23日, 秋田県農業試験場

- 1)野菜新品種の育成--特にネギ・スイカ・メロン・イチゴなどの各種病害に対する抵抗性と品質食味の向上:椿 信一
- 2)花き新品種の育成--特にアジアティック・オリエンタルハイブリッド系ユリの消費者ニーズ多様化の対応:柴田 浩

- 3) えだまめ良質品種の育成: 佐々木和則
 4) 小麦奨励品種決定試験の実施状況と新品種候補(東北205・206号)について: 井上一博

◇ 第13回岩手育種談話会

1999年8月30日, 岩手大学農学部

- 1) *Brassica oleracea* における自家不和合性遺伝子の同定: 盧 一燮 (韓国順天大学校農科大学)
 2) スターチス・シヌアータ等の品種開発の現状と課題: 高橋寿一 (岩手県農業研究センター)

◇ 近畿地域談話会第147回例会

近畿作物・育種研究会シンポジウム

テーマ: 「海外の農業 - 見聞録 -」

1999年7月23日, 京都大学農学部(作物学会近畿支部との共催)

- 1) 中国多収地帯のイネ栽培: 稲村達也(京都大学大学院農学研究科)
 2) 中国の乾燥地の緑化事業: 岡井仁志(京都府農業総合研究所)
 3) タイ北部のアズキ栽培: 曳野亥三夫(兵庫県北部農業技術センター)
 4) 東北タイ天水田地帯における稲作: 本間香貴(京都大学大学院農学研究科)
 5) ミャンマーにおける野生イネの収集: 石井尊生(神戸大学農学部)
 6) カナダのマツタケ: 種板英次(近畿大学農学部)
 7) オランダ, ワーゲニンゲン農科大学にて: 中川博視(京都大学大学院農学研究科)

日本育種学会会員異動 (1999. 7. 23~1999. 10. 21)

◇ 普通会員入会: 蛭谷武志, 本村知樹, 吉田めぐみ(茨城), BENJAMIN EWA UBI(栃木), 山元宏貴(千葉), 高橋美智子, 渡辺明夫(東京), 大島正弘(新潟), 片井秀幸(静岡), 武野秀行(京都),

綾部昌則, 池田達哉, 古田貴音(広島), 松中 仁(香川), 和田卓也(福岡), Bangwaek Charuwan, Quintana Maribel(沖縄)

◇ 学生会員入会: 岡田 崇(宮城), 浅野敬幸, 島谷善平(茨城), 飯岡真司, 石川 信, 矢野博之, 横井成典(栃木), 坪倉康隆(千葉), 大津和弘, 竹内英明, 宮下千枝子, 山口貴大(東京), 上杉 力, 小口 想(神奈川), 大村典子(滋賀), 橋本 勝(京都), 高橋祐希(熊本)

◇ 団体会員入会: 東北農業試験場畑地利用部(福島), 東京都立中央図書館, 東京農工大学附属図書館(東京), 新潟大学附属図書館(新潟), 三重県立図書館(三重), 林木育種センター九州育種場(熊本), 種苗管理センター沖縄農場(沖縄)

◇ 外国会員入会: 林 圭院(大韓民国), Mr. WICHAN EIADTHONG (THAILAND), Dr. VUONG DINH TUAN (VIETNAM), THE LIBRARIAN ACHARYA N. G. RANGA AGRICULTURAL UNIVERSITY AGRICULTURAL COLLEGE, INT CROPS RESEARCH INST FOR SEMI-ARID TROPICS (INDIA), LIBRARY AND DOCUMENTATION CENTER ADRAO/WARDA (COTE D'IVOIRE)

住所変更等

◇ 普通会員: 安東郁男, 松川 勲(北海道), 山守 誠(岩手), 小林 陽, 竹内善信, 永富成紀(茨城), 井上康昭, 中嶋紘一, 間野吉郎(栃木), 井出雄二, 山口誠之(東京), 北浦健生(神奈川), 松井崇晃(新潟), 木村達郎(愛知), 足立泰二(大阪), 奥山善直(広島), 照屋寛由(沖縄)

◇ 学生会員: 玄 明玉, 黄 鐘日, 李 東赫, 李 必連(東京), 池田 亮(愛知)

◇ 外国会員: IRRI-INTERNATIONAL RICE RESEARCH INSTITUTE LIBRARY AND DOCUMENT SERVICE (PHILIPPINES), MERIC The Middle East Readers Information Center (旧: The Middle East Observer)